

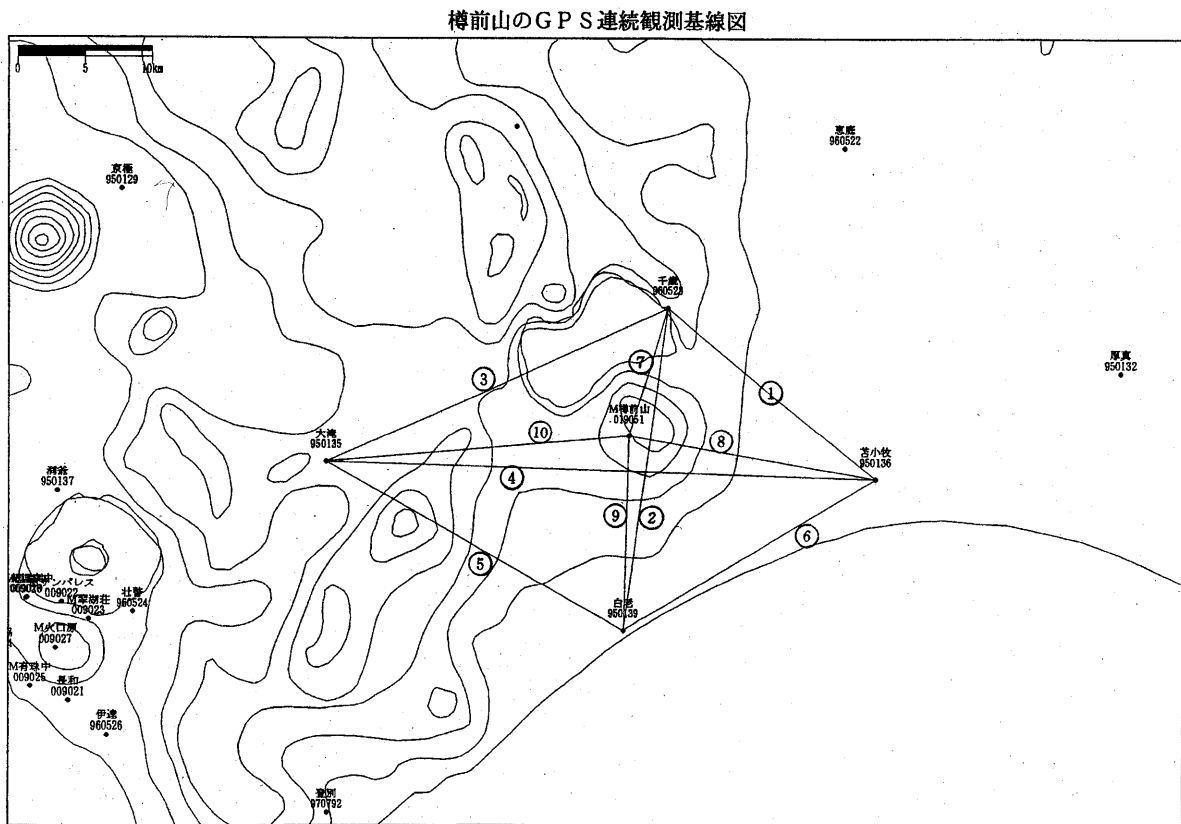
樽前山およびその周辺の地殻変動*

Crustal deformations of Mt. Tarumae and its surrounding area

国土地理院

Geographical Survey Institute

第1-1図～第1-2図は、樽前山周辺のGPS観測結果である。2001年8月に樽前山山頂付近南西部に独立運用型のGPS連続観測装置を新しく設置した。第1-2図には1998年1月から2002年1月までの、観測点間の距離の時系列が示されている。有珠山の噴火に伴うやや広域の地殻変動の影響と考えられるものを除いて、顕著な変動があるようには見えない。なお、山頂付近に設置した新しい観測点にかかわる基線(⑦、⑨など)に、変化があるように見えるが、設置上の問題や、厳冬期の着雪・強風等による見かけの変動である可能性もあり、もう少し様子を見る必要がある。



国土地理院

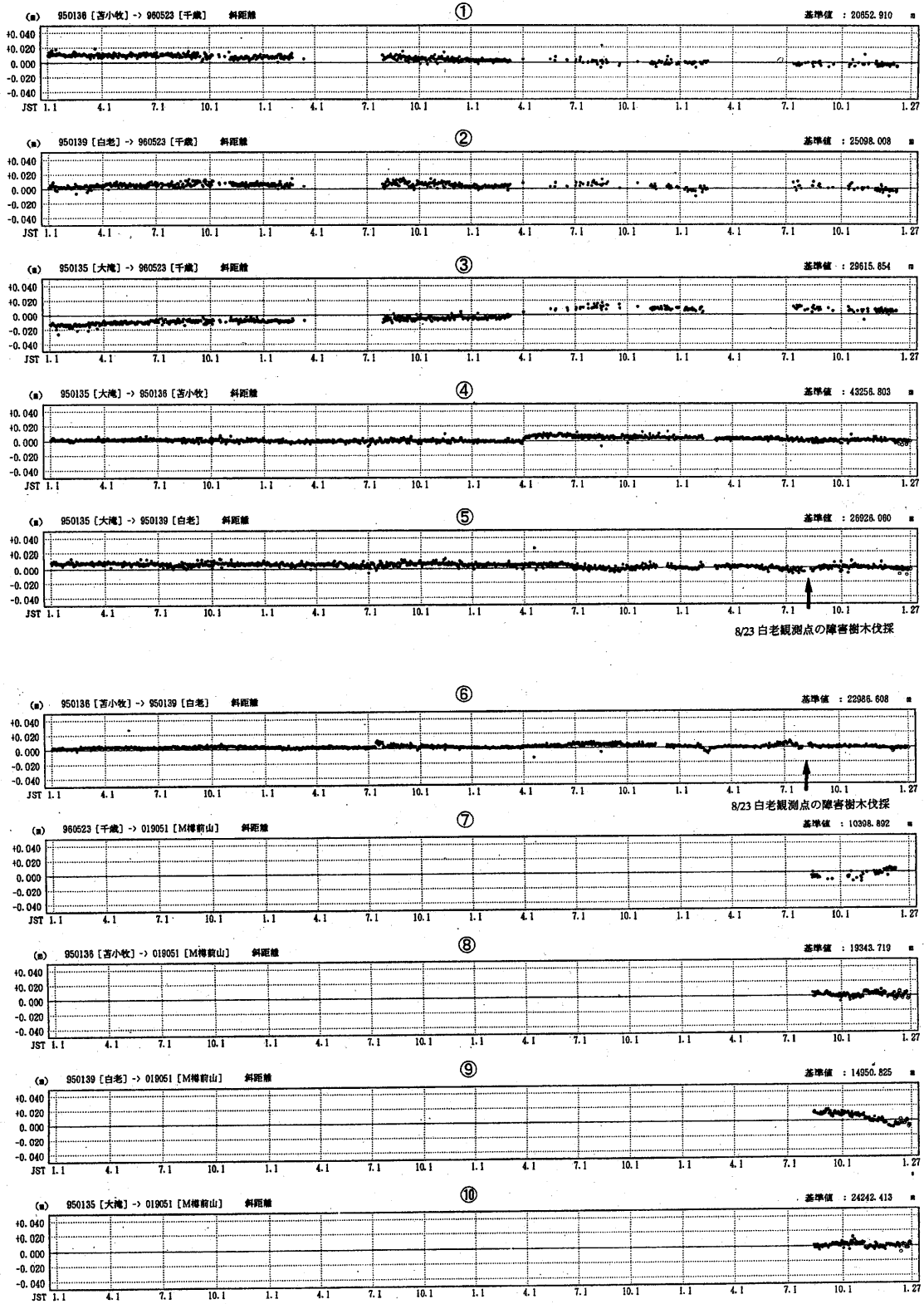
第1-1図 樽前山周辺のGPS観測結果 (1998年1月から2002年1月)

Fig.1-1 Results of Continuous GPS Measurements around Mt. Tarumae during January 1998 to January 2002.

* Received 8 Jul., 2002

期間：1998年1月1日～2002年1月27日
座標系：WGS-84

基線長変化グラフ



● --- Bernese[IGS] ○ --- Bernese[COC]

国土地理院

第1-2図 樽前山周辺のGPS観測結果 (1998年1月から2002年1月)

Fig.1-2 Results of Continuous GPS Measurements around Mt. Tarumae during January 1998 to January 2002.